

エコチル調査3周年記念シンポジウム 同時開催

遊んで、学んで、笑顔になる!

ママ&キッズ スマイル・エコチルフェア

2014年1月31日(金) 12:30~16:30

丸の内KITTE 4F

JPタワー ホール&カンファレンス内カンファレンスルームAにて開催

参加無料

親子で思わず笑顔になる、スペシャルなコンテンツがいっぱい!
子育てを楽しむためのヒントが盛りだくさんの、ママと子どもたちのためのイベントです。
パパ・ママ・ベビー&キッズ、プレママのみなさん、お待ちしております!

ステージエリア

スペシャルステージ



藤本美貴さん
トークショー
13:00~13:30

幅広い世代からミキティの愛称で親しまれている藤本美貴さん。子育てや家族での楽しいエピソードの他、「エコチル調査」についてもお話をお伺いします。

藤本美貴プロフィール:もうすぐ2才になる男の子のママ。夫はお笑い芸人の庄司智春氏。家族のエピソードがほほえましいブログも人気。

親子で楽しめるステージ



ハワイアンリトミック
1回目 14:15~14:45
2回目 15:30~16:00

ゆったりしたハワイアンミュージックに合わせて歌って踊って癒されるリトミックダンスを、親子で一緒に楽しむプログラムです。初めての方でも安心してご参加いただけます。

体験ブース

親子で遊ぶ!

小さなお子様から5歳くらいまで、親子で楽しめるコンテンツをご用意。
手作りの楽しさを体験しながら、思い出に残る作品づくりができるワークショップや記念写真撮影コーナーなど盛りだくさん。親子のスマイルがあふれる、わくわくする時間を!

会場イメージ



子育て相談コーナー

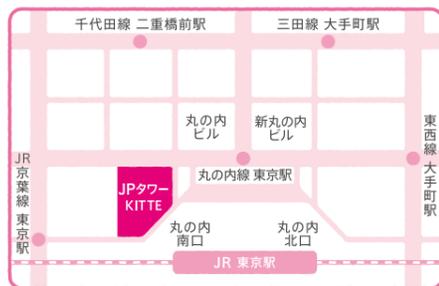
親子で学ぶ!

食物アレルギーや離乳食についてのママの悩みや疑問に、管理栄養士がアドバイス! 明日からの育児がもっと楽しくなる、身近で実践的なヒントがいっぱい。
※食物アレルギーについてのミニ講座も開催!(定員10名)

アクセス

丸の内KITTE 4F JPタワー ホール&カンファレンス

所在地:東京都千代田区丸の内2丁目7番2号
東京駅徒歩1分/丸の内地下南口コンコース直結



※イベント内容・出演者等は変更となる場合がございます。予めご了承ください。

シンポジウムお問い合わせ

エコチル調査3周年記念シンポジウム事務局

【メール】info@ecochil.go.jp 【受付時間】土・日・祝日を除く10:00~18:00(2014年1月9日(木)~2月14日(金)まで開設) ※お返事には多少お時間をいただく場合がございます。

子どもの健康と環境に関する全国調査

エコチル調査

3周年記念シンポジウム



~子どもの健やかな成長をねがって~

環境省では、次世代の子どもたちが健やかに成長できる環境づくりのために、「エコチル調査」を行っています。
本調査の意義を広く知って頂くためにも、ぜひ本シンポジウムをお役立てください。



～子どもの健やかな成長をねがって～

2014年1月31日(金) 14:00～16:30 丸の内KITTE 4F JPタワー ホール&カンファレンス内ホール



プログラム

総司会 根本美緒(フリーキャスター・気象予報士)

- 14:00～14:05 **開会あいさつ** 環境省
- 14:05～14:25 **発表「子どもの健康と環境」**
大矢幸弘 エコチル調査メディカルサポートセンター特任部長
国立成育医療研究センター生体防御系内科部アレルギー科医長
- 14:25～14:50 **発表「エコチル調査集計データの紹介」**
川本俊弘 国立環境研究所参与・エコチル調査コアセンター長
産業医科大学医学部産業衛生学講座教授
山縣然太郎 エコチル調査甲信ユニットセンター長
山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座教授
長坂雄一 環境省環境保健部環境リスク評価室長
- 14:50～15:05 **休憩(15分)**
- 15:05～15:25 **トーク① 食物アレルギーと離乳食について**
二村昌樹 国立成育医療研究センター 生体防御系内科部アレルギー科
- 15:25～15:45 **トーク② 妊娠中の生活習慣と子どもの発育について**
荒田尚子 国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター母性内科医長
- 15:45～16:05 **エコチル調査からのメッセージ ～未来の子どもたちへ～**
- 16:05～16:10 **閉会のあいさつ** 環境省

参加者プロフィール

大矢 幸弘

発表 「子どもの健康と環境」

エコチル調査メディカルサポートセンター特任部長
国立成育医療研究センター生体防御系内科部アレルギー科医長

エコチル調査のメディカルサポートセンター特任部長。臨床医として日々、子どもの健康の改善に向けて尽力している。テレビや講演会にて、アレルギーに関する解説を行う機会も多数。名古屋大学医学部卒業。国立名古屋病院小児科医員、国立小児病院アレルギー科医員などを経て、現職。

大矢先生からの一言メッセージ

エコチル調査では多くの方のご協力で貴重なデータが集まりつつあります。環境と子どもの病気に関する本格的な調査はこれからですが、これまでに集まった一部のデータをご紹介します。

エコチル調査サポーターになりませんか?

メールマガジンにてエコチル調査の最新情報やお役立ち情報をお届けします。ご登録方法については、右記をご参照ください。

● PC版

エコチル調査 検索

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/entry/>

● モバイル版



川本 俊弘

発表 「エコチル調査集計データの紹介」

国立環境研究所参与・エコチル調査コアセンター長
産業医科大学医学部産業衛生学講座教授

エコチル調査全体の指揮を執るコアセンター長。山口大学医学部卒業。米国ミシガン州立大学、カリフォルニア大学デービス校などを経て、現職、産業医科大学医学部教授。2008年小児環境保健疫学調査に関するワーキンググループ座長、2010年エコチル調査福岡ユニットセンター長、2012年コアセンター長に就任。

川本先生からの一言メッセージ

現在10万人のリクルートを実現しつつあり、これもご参加頂いているご家族様、ご支援下さっている皆様のお蔭です。次の課題は13歳までの調査継続と正確な結果発表です。今後ともエコチル調査をどうぞ宜しくお願い致します。

山縣 然太郎

発表 「エコチル調査集計データの紹介」

エコチル調査甲信ユニットセンター長
山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座教授

公衆衛生学、疫学、人類遺伝学専門。地域で25年に及ぶ出生コホート研究を実施中。先端科学と社会との接点も研究テーマ。山梨医科大学卒業。米国カリフォルニア大学アーバイン校(UCI)小児科留学などを経て現職。「研究は住民に始まり住民に終わる」がモットー。

山縣先生からの一言メッセージ

主役は参加者の皆様です。皆様の積極的な協力のお蔭で、子どもの健康と環境についての多くのことが解明されようとしています。参加者の皆様と研究者・事務局とが一体となって、未来を担う子どもたちのために、このプロジェクトを成功させましょう。

長坂 雄一

発表 「エコチル調査集計データの紹介」

環境省環境保健部環境リスク評価室長

エコチル調査ほか、化学物質の環境リスク評価を担当。1992年環境庁入庁。大気環境基準・水質環境基準の策定、化学物質排出把握管理促進法の対象物質の策定、土壌汚染対策法の制定、大気汚染防止法に揮発性有機化合物規制の導入等の化学物質関連施策に従事。2013年4月より現職。

長坂室長からの一言メッセージ

エコチル調査は10万人の子どもの健康を13年間追跡するという、長期間に渡るプロジェクトです。この調査を成功に導くためには、参加者ばかりでなく、国民の皆様からのご理解が必要です。本シンポジウムがその一助となれば幸いです。

二村 昌樹

トーク① 食物アレルギーと離乳食について

エコチル調査メディカルサポートセンター
国立成育医療研究センター 生体防御系内科部アレルギー科医員

小児アレルギーの分野で、特に臨床疫学、患者教育を中心に臨床研究活動に従事。名古屋大学医学部卒業。あいち小児保健医療総合センターアレルギー科医長、英国ノッティンガム大学留学などを経て現職。日本小児科学会小児科専門医、日本アレルギー学会アレルギー専門医。6歳・3歳の2児の父。

二村先生からの一言メッセージ

エコチル調査から導き出される研究結果は、わが国が世界に発信していくべき情報であると同時に、参加者を含めた国民の皆様役に役立つものでなくてはなりません。研究者の義務として、研究結果をわかりやすくお伝えすることを心掛けています。

荒田 尚子

トーク② 妊娠中の生活習慣と子どもの発育について

エコチル調査メディカルサポートセンター
国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター母性内科医長

次世代を担う健全な子どもの出生と成長を考慮した“女性医療”を提供する母性内科専門。妊娠前から、子どもにとって最善の環境について、さらに妊娠中や子育て期における女性の病気や健康を管理。広島大学卒業。2004年より成育医療研究センター勤務。小5サッカー少年の子育て中。

荒田先生からの一言メッセージ

エコチル調査には今年から参加させて頂いています。1000年後を考えて、といいたいところですが、私の生きてきた数十年だけでも環境はめまぐるしく変化しています。せめて孫世代までの健康に責任をもてる環境を提供していきたいです。